



◎保健福祉課
TEL 01456-2-6183
◎日高総合支所地域住民課
TEL 01457-6-3173

死亡原因第1位「がん」

我が国では、およそ2人に1人が、がんになり、3人に1人が、がんで亡くなっています。

がんによる死亡を防ぐには、がんにかからないようにすることが重要で

す。がんの原因は、喫煙、食生活や運動等の生活習慣であることが多く、それらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。しかし、がんにかかるとリスクはゼロにすることはできません。そこで重要となるのが「がん検診」です。

「がん検診」のススメ

医学の進歩により、がんは、現在、約50%の方が治るようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を受けることで非常に高い確率で治癒します。

しかし、町のがん検診の受診率は、2〜3割と低い状況にあります。早いうちに見つけ、早いうちに治療を始めることにより、その後の人生や生活の質を保つことができる、「がん検診」をぜひ、受けましょう。

町で実施している「がん検診」の内容や検診方法を紹介します。

肺がん検診

がん死亡率の第1位。喫煙との関係が深いことが科学的に証明されており、喫煙者が肺がんになる確率は、非喫煙者の4〜5倍。予防にはまず禁煙！

【検診方法】胸全体をエックス線で撮影。必要により喀痰検査を実施。痰を採取し、そこに混入するがん細胞の有無を調べる。

【対象】40歳以上

【料金】500円（喀痰900円）

胃がん検診

日本人に多いがんで、死亡率は肺がんに続いて第2位。早期の段階で発見すると、ほぼ100%治癒するが、進行して見つかったと治療が難しい。

【検査方法】胃エックス線検査で、バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察。胃がん以外に良性の腫瘍やポリープも発見できる。

【対象】40歳以上

【料金】1,600円

大腸がん検診

死亡率は胃がんに次ぐ第3位。食生活の欧米化にともない、患者数は増え続けている。早期に発見すれば、ほぼ完全に治すことができる。

【検査方法】便潜血検査で便を2日分取り出血の有無を調べる。痔と勘違

いしやすいため注意が必要。

【対象】40歳以上

【料金】800円

前立腺がん検診

前立腺は、男性だけがもつ器官で、前立腺がんは、50歳以上から増えはじめる。進行は非常に遅いが、進行すると骨に転移することが多い。

【検査方法】血液検査で前立腺から出る酵素の量を調べる。

【対象】50歳以上の男性

【料金】2,000円

乳がん検診

女性の20人に1人は発症。

30歳代から増え始め50歳前後の発見が多い。早期に発見すれば、治りやすいが転移しやすく、再発しやすい。

【検査方法】視触診、乳房エックス線撮影（マンモグラフィ）で、乳房圧迫し、できるだけ平らにして乳房内部を撮影するため多少痛みがある。

【対象】40歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】50歳未満 2,000円
50歳以上 1,700円

子宮がん検診

がんのできる部位によって子宮頸がんと子宮体がんに分かれる。子宮頸がんは20代、30代に増えている。HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染に関係が深い。

【検査方法】視診、子宮頸部（体部）の粘膜を採取し、がん細胞の有無を調

べる検査。

【対象】20歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】子宮頸部がん 1,600円
子宮体部がん 700円

今後の検診予定

乳がん・子宮がん・大腸がん検診

11月14日 札幌がん検診センター
11月27日 富川公会堂

次のページのお知らせを掲載していません。詳しくはそちらをご覧ください。

胃・肺・大腸・前立腺がん検診・特定健診

11月25日 こもれびホール

12月4・5日 富川公会堂

12月6日 厚賀会館

12月7・8日 門別公民館

詳しくは、次号でお知らせします。

町内医療機関での特定健診は、随時申し込み受付中！
本庁保健福祉課

01456-2-6183

総合支所地域住民課

01457-6-3173

忘れていませんか？

無料クーポン券

がん検診推進事業により、対象の方には、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診の無料クーポン券が配布されています。無料で受けられる良い機会ですので、ぜひ検診を受けましょう。対象等詳しくは、次のページの乳がん・子宮がん・大腸がん検診のお知らせ欄をご覧ください。

乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診のお知らせ

対象者 **乳がん検診** → 40歳以上の女性で昨年度受診していない方
子宮頸がん検診 → 20歳以上の女性で昨年度受診していない方
大腸がん検診 → 40歳以上で乳がん・子宮頸がん検診と併せて受診希望の方
 * 定員に余裕がある場合は、対象にならない方の申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。金額については保健福祉課へお問い合わせください。

日程	11月14日(木)	11月27日(水)
	札幌がん検診センター	富川公会堂
	乳がん検診 定員 30名 子宮頸がん検診 定員 30名 (当日の予定) 9:00頃 日高総合支所発 10:00頃 日高町役場出発 12:00頃 検診センター到着 昼食(各自で用意) 13:00頃 検診開始 15:00頃 検診終了 17:30頃 日高総合支所到着予定 ※申し込み状況により、予定時間を変更する場合があります。	(午前) 乳がん検診 50名 子宮頸がん検診 130名 (午後) 乳がん検診 40名 子宮頸がん検診 100名 (受付時間) ① 8:45～ 9:00 ② 10:15～ 10:30 ③ 12:45～ 13:00 ④ 13:45～ 14:00 ※希望があれば日高地区より送迎します。 受付時間②で受診していただけます。 ご希望の方は、申込時お申し出ください。

自己負担金および検査内容

乳がん検診 *平成25年12月31日を年齢基準日とします。	(50歳未満) 2,000円 (50歳以上) 1,700円	乳房のエックス線撮影をしてから、医師がしこり等の有無を調べます。50歳未満は2方向、50歳以上は1方向のエックス線撮影をします。
子宮頸がん検診 子宮体部がん検診 婦人科超音波検査 <small>ちょうおんぱ</small>	1,600円 700円 1,000円	子宮頸部の細胞をとって調べます。 子宮体部の細胞をとって調べます。(該当者のみ) 膈 <small>ちつ</small> の中から超音波の機械を当てる検査です。(希望者のみ)
大腸がん検診	800円	2日分の便を取り、潜血反応がないか調べます。

*ただし、生活保護世帯の方、住民税非課税世帯の方、40歳(昭和48年生まれ)の方は無料です。生活保護・非課税世帯の方は、課税状況を調査しますので同意書の提出が必要です。印鑑を持参のうえ、本庁保健福祉課、日高総合支所地域住民課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンターへお越しください。

※がん検診推進事業により、次の年齢の方は「検診手帳」と「がん検診無料クーポン券」が配布され、今年度の子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診を無料で受けることができます。
 (子宮体部がん検診や婦人科超音波検査を実施した場合は、自己負担金がかかります)

子宮頸がん検診 無料クーポン対象者	20歳 (平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ) の女性 25歳 (昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生まれ) の女性 30歳 (昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれ) の女性 35歳 (昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれ) の女性 40歳 (昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれ) の女性
乳がん検診 無料クーポン対象者	40歳 (昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれ) の女性 45歳 (昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生まれ) の女性 50歳 (昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生まれ) の女性 55歳 (昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれ) の女性 60歳 (昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれ) の女性
大腸がん検診 無料クーポン対象者	乳がん検診無料クーポン対象者と同じ年齢の男女

申し込み・問い合わせ

本庁 保健福祉課 健康づくりグループ 電話 01456-2-6183
 申込期間は、**10月3日(木)～10月18日(金)**です。ただし、定員になり次第締め切ります。